

CentreCOM® AR570S



オールGiga

クラスベース
QoS

50°C環境対応



Router

CentreCOM AR570Sは、ギガビットネットワーク向けのアドバンスドVPNアクセス・ルーターです。全ポートがギガビットに対応しており、最大984Mbpsの高速通信^{※1} VPN双方向時619Mbps^{※2}を実現します。大規模拠点のゲートウェイ機器や300拠点まで収容可能なIPsecVPNセンタールーターとしてご利用可能な高性能ルーターです。

特長

●クラス最高パフォーマンス

全ポートギガインターフェース、高性能CPU、暗号化チップ採用により、双方向で最大984Mbps^{※1}、VPN双方向時619Mbps^{※2}（高負荷時566Mbps^{※3}）と、この価格帯のクラスでは最高レベルの高パフォーマンスを発揮します。ギガネットワークや動画などの大容量データなど、高負荷なトラフィック状況でも安全性・高速性を確保します。

●インターネットVPN

低コストで高速なブロードバンド回線を利用して、専用線のような安全性を得ることができます。VPNプロトコルはIPsec、L2TPに対応し、暗号アルゴリズムにはDES、3DES、AESを搭載しています。

●スマートフォン/Windows®とのVPN通信

スマートフォン/Windows OS (XP/Vista/7) に標準搭載されているVPNクライアントと動作確認済み。外出先からの社内ネットワーク資源へのアクセスやリモートメンテナンスを追加費用無しに実現します。NAT-Traversalに対応し、ホテルや自宅などの既設ルーターを越えてのVPN通信やIPv4枯渇対応による網内NAT環境からでもご利用いただけます。Responder Rekey Extension機能により、不要なSAの滞留によるメモリの圧迫を防ぎます。

●クラスベースQoS

様々な条件でトラフィックを分類し（トラフィッククラス）、個々のクラス（サービス）に対して、帯域保証、帯域制限、輻輳制御、優先制御、マーキング^{※4}ができます。この機能により、例えば情報系データの突発的なトラフィックからVoIPサービスを保護したり、重要な制御情報を優先的に配送したりすることができます。

●回線冗長増強（WANロードバランス機能）^{※5}

複数WAN回線をアクティブ/アクティブで運用し、クラウド化により増大しているWANTrafficの増強が可能です。一方の回線が障害の場合もう一方での運用が可能です。回線冗長としても機能します。

●ブリッジ機能

L2スイッチのようにパケットをレイヤー2レベルで転送するブリッジ機能を搭載します。L2TPと併用することで、WANを越えるパケットのブリッジ処理（タグベースVLANを

含む）が可能です。また、プロトコル単位で処理方法を変更できるブルーター機能もサポートします。

●各種回線/サービスに対応

NGN、FTTH、ADSL、CATVなどの各種ブロードバンド接続サービス、広域イーサネットやIP-VPNなどに合わせた柔軟なブロードバンド環境を構築できます。

- PPPoEクライアントは、マルチセッション、セッションキーブアラップ、複数グローバルIPサービスなどに対応しています。
- PRI、BRI (ISDN、専用線、フレームリレー) 拡張モジュールによりPRI・BRIインターフェースをサポート。バックアップ回線として使用できます。
- DHCPサーバー / クライアント / リレーエージェント IPアドレスの取得、割り当てのみでなく、既設のDHCPサーバーに対するリクエストの中継も可能です。
- ポートベースVLAN、802.1QタグベースVLANに対応しています。

●全ポートギガイーサネット&光ポート

独立した3系統のギガビットイーサネットポートを搭載しています。LAN側は4ポートのスイッチとなっており、他の2系統はWANやDMZに使用可能です。両方をWAN回線に接続し、一方をバックアップ回線として使用することもできます。また、この2系統は、SFPスロットとUTPポートのコンボポートとなっております。

●ファイアウォール

パケットフィルタリング、ステートフル・インスペクション、アプリケーション・ゲートウェイ^{※6}の3層構造のファイアウォールを搭載しています。DoS攻撃検出・アプリケーション遮断機能も搭載し、パケットフィルターでは防ぎきれない不正アクセスや情報漏えいを防止することができます。（Winny Version 2をサポート）

●トリガー機能

日付や曜日、インターフェースのリンクアップ、リンクダウンなど、様々なイベントをトリガーとして指定し、経路の自動変更や指定時間内だけ通信を許可するといったことが可能です。また、ファイアウォールと組み合わせて、外部からの攻撃を検出し、自動的にルーターの設定を変更することができます。

※1 通常のルーティング設定（ENAT、Firewall 等未使用）時の1518Byte 長パケットにおける双方向IPルーティング処理の当社計測値。
 ※2 IPsec (AES128+SHA1) 設定時の1456Byte 長パケットにおける双方向IPルーティング処理の当社計測値。
 ※3 PPPoE、ENAT、Firewall、IPsec (AES128+SHA1) 併用時の 1408Byte 長パケットにおける双方向IPルーティング処理の当社計測値。
 ※4 マーキング：DSCP フィールド値、IEEE 802.1p プライオリティー値の書き替え。
 ※5 AT-FL-15-Bが必要。また、機器の処理負荷が高くなるため十分な実効速度を得られない可能性があります。（PPPoE+Firewall+ENAT+WANロードバランスを使用してパケット長1518Byte における当社計測値：主/副回線合計で667Mbps）
 ※6 AT-FL-04-B (SMTP プロキシ)、AT-FL-05-B (HTTP プロキシ) が必要。
 ※7 ファームウェアバージョン2.9.2-07にて計測

本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。コンソール接続にはオプション（別売）のCentreCOM VT-Kit2 plus/VT-Kit2が必要です。弊社は、ネットワークマネジメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Webサイトから提供しております。弊社ホームページ（<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/list/nms/>）からダウンロードできます。

10/100/1000T
WANx2自動認識 (コンボ)

10/100/1000T
LANx4自動認識

SFP
2Slots (コンボ)

- VPN
- Firewall
- NAT/ENAT
- UPnP
- VRRP
- DHCP
- DNS
- SNMP

- OPTION
- コンソールケーブル
- SFPモジュール
- PRI/BRIインターフェース
- 19"ラックマウントキット
- 壁設置ブラケット
- L字型電源ケーブル
- マグネットシート
- フィーチャーライセンス

ROUTER Total Networking Solutions

CentreCOM® AR570S

| 仕様 | |
|-----------------------|--|
| 準拠規格 | IEEE 802.3 10BASE-T、IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3ab 1000BASE-T、IEEE 802.3x Flow Control IEEE 802.1Q VLAN tagging、IEEE 802.1p Class of Service IEEE 802.1X Port Based Network Access Control |
| 適合規格 | EMI規格 VCCIクラスA 安全規格 UL60950-1、CSA-C 22.2 No.60950-1 電気通信事業法に基づく技術基準 CD05-0339001、L05-0011 EU RoHS指令 |
| インターフェース | WAN 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2*1 オートネゴシエーション、10M/100M Full/Half固定設定 1000M Full固定設定、MDI/MDI-X自動認識 SFPスロット×2*1 LAN 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4 オートネゴシエーション、10M/100M Full/Half固定設定 1000M Full固定設定、MDI/MDI-X自動認識 コンソール*2 RS-232 (RJ-45 コネクター) × 1 PIC用拡張スロット×1 |
| 通信速度 | 10Mbps/100Mbps/1000Mbps |
| 使用ケーブル | 10BASE-T UTP カテゴリー 3以上 100BASE-TX UTP カテゴリー 5以上 1000BASE-T UTP エンハンスド・カテゴリー 5以上 |
| CPU | PowerPC 833MHz |
| スイッチ部 (LAN) | スイッチング方式 ストア&フォワード パケットバッファ 256KByte MACアドレス登録数 8K (最大) MACアドレス保持時間 約300秒 |
| LED (ステータス) | POWER (緑) 電源の供給時に点灯 SYSTEM (橙) 本製品の異常発生時に点灯、ファンの回転数が標準の7割以下とき 2秒間隔で点滅、内部電源ユニット異常時に短い3回点滅の繰り返し、 本製品の内部温度が設定温度を超えたとき短い6回点滅の繰り返し BAY (緑) PIC 装着時に点灯 |
| (WAN/LANポート) | L/A (緑) 1000Mbps でリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 (橙) 10/100Mbps でリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 D/C (緑) Full Duplex でリンク確立時に点灯、コリジョン発生時に点滅 (橙) Half Duplex でリンク確立時に点灯、コリジョン発生時に点滅 |
| (SFPスロット) | SFP (緑) SFPモジュールを介したリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 (橙) SFPモジュール挿入時に点灯、異常発生時に点滅 |
| メモリー容量 | メインメモリー 128MByte、フラッシュメモリー 32MByte、NVS 512KByte |
| WAN サービス | ADSL、CATV、FTTH、NGN、インターネットVPN、IP-VPN、広域イーサネットなどの各種ブロードバンド回線/サービス、ISDN*3、専用線*3、フレームリレー*3 |
| ルーティング対象プロトコル | IPv4、IPv6 |
| ルーティングプロトコル | RIP1/RIP2、OSPF、BGP-4*4、スタティック |
| サポート機能 | マルチキャスト PIM-DM、PIM-SM、IGMPv2、IGMPスヌーピング、IGMPプロキシ、DVMRP アドレス変換 / 解決 / 管理 ダイナミックNAT/ENAT、スタティックNAT/ENAT、IPsec/PPTPパススルー、UpnP、マルチホーミング、DHCP (サーバクライアント、リレーエージェント)、DNS (リレー、キャッシュセクション)、ダイナミックDNS*5 PPP/PPPoE PPPoEクライアント (マルチセッション、セッションキープアラブ) PPP (マルチリンク、コールバック、テンプレート (IPアドレスプール)) 認証 PAP/CHAP、RADIUS、PPPoE アクセスコンセントレーター機能 IEEE 802.1X 認証モード Single Host/Multiple Host*6 Authenticator時: MD5/OTP/TLS/TLS/PEAP Supplicant時: MD5/OTP IEEE 802.1X 暗号方式 MAC アドレスベース認証 |
| ファイアウォール | MACアドレスフィルター、パケットフィルター、ステートフルインセクション、攻撃検出・通知、アクセスリスト、SMTPプロキシ*7、HTTPプロキシ*8、アプリケーション検出・遮断機能 (Winny Version 2) |
| VPN (IPsec) | 暗号化 (ハードウェア処理): DES、3DES、AES 認証: MD5、SHA-1、ISAKMP/IKE (メイン/アグレッシブモード) ISAKMP キープアラブ (DPD/HeartBeat)、UDP ハートビート ESP over UDP、NAT-Traversal、PKI*9、内部NAT |
| VPN (IPsec以外) | L2TP (LAC、LNS、ダイナミックL2TP)、GRE |
| QoS (クラスベース) | 優先制御 (PQ/WRR/DWRR (帯域保証)/Virt (帯域制限)) マーキング (ToS、DSCP、Traffic Class)、帯域監視 |
| QoS (その他) | CoS (802.1p)、RSVP、プライオリティーベースルーティング |
| 冗長 | VRPP、WAN ロードバランス機能*10、Ping ボーリング |
| VLAN | タグVLAN (IEEE 802.1Q)、ポートベース VLAN |
| IPv6 | 【ルーティングプロトコル】スタティック/RIPng 【接続方式】ネイティブ、IPv6 over IPv4、6to4、デュアルスタック 【DHCP】サーバ、【Prefix Delegation】サーバ 【セキュリティ】パケットフィルター、IPsec 【マルチキャスト】PIM-DM、PIM-SM、MLDv1、MLDv1/v2 プロキシ 【管理機能】Telnetサーバ/クライアント、Ping、Traceroute その他 ブリッジング (LAN間、WAN間、タグVLAN-to-WAN)、データ圧縮 ポリシー (経路制御) フィルター、ポリシーベースルーティング |
| 管理機能*11 | CLI設定、設定のバックアップとリストア、ファームウェアの更新、SSH (クライアント、サーバ)、Telnet (サーバ、クライアント)、Zmodem TFTP クライアント、テキストエディター、Syslog、ログのメール送信 NTP (サーバ、クライアント)、Ping、Traceroute、SNMP エージェント (SNMPv1/v2c/v3)、RMON、トリガー |
| 電源部 | 定格入力電圧 AC100-240V*12 入力電圧範囲 AC90-255V*12 定格周波数 50/60Hz 定格入力電流 2.1A 最大入力電流 (実測値) 0.74A 平均消費電力 33W (最大41W) 平均発熱量 120kJ/h (最大150kJ/h) |
| 環境条件 | 動作時温度 0~50℃ 動作時湿度 80%以下 (結露なきこと) 保管時温度 -20~60℃ 保管時湿度 95%以下 (結露なきこと) |
| 外形寸法 | 305 (W) × 232 (D) × 44 (H) mm (突起部含まず) |
| 質量 | 2.3kg |
| パッケージ内容*2 | 本体、電源ケーブル*12、電源ケーブル抜け防止フック、取扱説明書 製品保証書、シリアル番号シール (2枚) |
| オプション (別売) (SFPモジュール) | AT-SPSX 1000BASE-SX (2連LCコネクター) AT-SPSX2 1000M MMF (2km) (2連LCコネクター) AT-SPLX10 1000BASE-LX (2連LCコネクター) AT-SPLX40 1000M SMF (40km) (2連LCコネクター) AT-SPZX80 1000M SMF (80km) (2連LCコネクター) AT-SPBD10-13・14 1000BASE-BX10 (LCコネクター) AT-SPBD40-13/1・14/1 1000M SMF (40km) (LCコネクター) AT-SPBD80-A・B 1000M SMF (80km) (LCコネクター) AT-SPBDMM-A・B 1000M MMF (550m) (LCコネクター) CentreCOM AR020 PRI インターフェース CentreCOM AR021 V3 BRI インターフェース*13 ARCB-L-BRI BRIケーブル AT-RKMT-J07 19インチラックマウントキット AT-BRKT-J22 壁設置用ブラケット CentreCOM VT-Kit2 plus マネージメントケーブルキット*2 (コンソールケーブル3本セット: D-Sub 9ピン/RJ-45/USB変換) CentreCOM VT-Kit2 RS-232ケーブル (RJ-45/D-Sub 9ピン)*2 AT-PWRCL-J01R L型コネクター電源ケーブル (右)*14 マグネットシート M*15 壁設置用磁石 マグネットシート L 壁設置用磁石 AT-FL-04-B SMTPプロキシライセンス*16 AT-FL-05-B HTTPプロキシライセンス*16 AT-FL-06-B PKIライセンス*16 AT-FL-08-B BGP-4ライセンス*16 AT-FL-15-B WANロードバランスライセンス |
| その他 | PPPoE推奨同時接続セッション数 10 同時IPsecトンネルの推奨最大数 300 IPsec SAの推奨最大登録数 500 |

- *1 WANポートはUTP、SFPのコンボ (共用) ポート。
- *2 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。別途、マネージメントケーブルキットVT-Kit2 plusまたはRS-232ケーブルまたはRS-232ケーブルVT-Kit2をご用意ください。(VT-Kit2 plusのUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。)
- *3 AR020、AR021 V3が必要。
- *4 AT-FL-08-Bが必要。
- *5 検証済みサービスは、弊社ホームページでご確認ください。
- *6 Multiple HostはWANポートでのみサポート。
- *7 AT-FL-04-Bが必要。
- *8 AT-FL-05-Bが必要。
- *9 AT-FL-06-Bが必要。
- *10 AT-FL-15-Bが必要。また、処理負荷のため十分な実効速度を得られない可能性があります。
- *11 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- *12 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- *13 BRIケーブルはオプション (ARCB-L-BRI)。
- *14 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。
- *15 本製品の設置には2枚必要です。
- *16 ファームウェアバージョン2.9.1以降でご使用ください。(旧ライセンスをすでにお持ちのお客様はこのままご使用いただけます。)

外觀図



安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM、CentreNET、SwitchBlade、TELESYN、SwimView、Swim Manager、SwimSuite、SkyMarshal、AlliedView、VCStackロゴ、EPSRingロゴ、u-VCfロゴ、LoopGuardロゴ、AT-UWC、Allied Telesis Unified Wireless Controllerはアラッドテレシスホールディングス (株) の登録商標です。●Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外へ持ち出された場合は「外国為替及び外国貿易法」に関する非居住者へ提供する「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うこととなります。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は **0120-860442** テレマーケティング (月~金/9:00~17:30)

製品の詳しい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等) <http://www.allied-telesis.co.jp/>

アラッドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧

販売店